

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	健康危機管理体制の整備	担当部局庁	大臣官房	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成10年度	担当課室	厚生科学課	小澤 時男			
会計区分	一般会計	施策名	IV-3-8 健康危機管理体制を整備する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	「厚生労働省健康危機管理基本方針」(平成9年1月事務次官決裁)、「厚生労働省健康危機管理調整会議に関する訓令」(平成13年1月厚生労働省訓第4号)	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公衆衛生上の緊急事態やテロリズム等国民の生命、健康の安全を脅かす事態に対して迅速かつ適切に対処することを目的として、厚生労働省及び地域における健康危機管理体制を整備する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医薬品、食中毒、感染症、飲料水等により生じる国民の生命、健康の安全を脅かす事態に対して行われる健康被害の発生予防、拡大防止、治療等に関する業務を行うため、健康危機が疑われる各種情報の収集・分析、並びに省内各部局間の横断的かつ緊密な連携及び短時間で的確な政策調整を行う。また、世界健康安全保障行動グループ(GHSAG)等の国際会議等に出席し、健康危機管理の向上及びテロ行為に対する準備と対処に係る各国との連携を図る。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	12	10	8	8	192
		補正予算					
		繰越し等					
		計	12	10	8	8	192
		執行額	6	4	7		
	執行率(%)	50.0%	40.0%	87.5%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	健康危機管理体制を整備するための経費であるため、その成果を数値で示すことは困難。	成果実績	-	-	-	-	-
達成度		-	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	健康危機管理調整会議の定期開催件数	活動実績 (当初見込み)	回	24回 (24回)	23回 (24回)	22回 (24回)	- (24回)
単位当たりコスト	318,000 (円/1回)	算出根拠	執行額/活動実績				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	5	5	新規要求に伴う増			
	委員等旅費	2	2				
	庁費	1	1				
	医薬品買上費	0	184				
計	8	192					

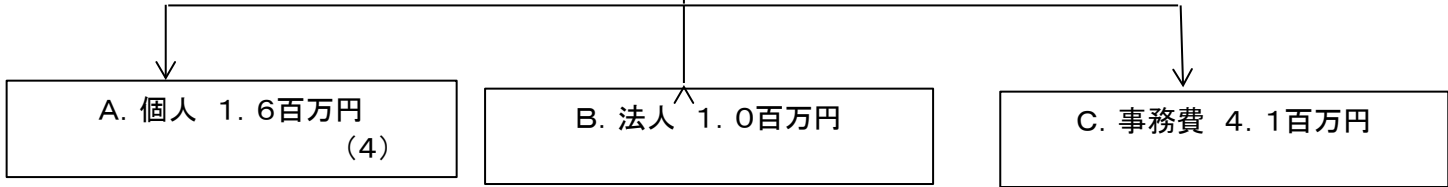
事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	公衆衛生上の緊急事態やテロリズム等国民の生命、健康の安全を脅かす事態に対して迅速かつ適切に対処することを目的として、厚生労働省及び地域における健康危機管理体制を整備する経費であり、優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	「厚生労働省健康危機管理基本方針」、「厚生労働省健康危機管理調整会議に関する訓令」に基づく事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	例年恒常的に予算額と執行額に乖離がみられるものの、不用理由については把握している。
資金の流れ、費目・使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	予算決算及び会計令において随意契約が認められているため。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	現行の予算規模の範囲内において、効率的な執行に努めており、妥当な水準である。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業の目的を達成するため、専門家、有識者の見解を踏まえ、実効性のある取組を示している。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動実績はその見込みに見合ったものとなっている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
点検結果	健康危機管理調整会議を定期的に行い、健康危機管理担当部局間の情報共有・連携強化を図り、また、緊急事態が発生した際には、臨時会議を開催し、緊急を要する案件に対し、迅速かつ適切な対応をはかっており、健康危機管理体制が着実に整備されてきているものと評価できる。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業は、公衆衛生上の緊急事態やテロリズム等国民の生命、健康の安全を脅かす事態に迅速に対処することを目的として、健康危機管理体制の整備に必要な経費であり、優先度が高く、引き続き適切な予算措置とすること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

関連する過去のレビューシートの事業番号			
---------------------	--	--	--

平成22年行政事業レビュー	338		
---------------	-----	--	--

		平成23年行政事業レビュー	291
--	--	---------------	-----

厚生労働省
6.7百万円



〔 健康危機管理に係る会議出席旅費 〕〔 健康危機管理体制の整備に係る事務 〕〔 健康危機管理体制の整備に係る事 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. 専門家			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	健康危機管理に係る会議出席旅費	0.4			
旅費	健康危機管理に係る会議出席旅費	0.4			
旅費	健康危機管理に係る会議出席旅費	0.3			
旅費	健康危機管理に係る会議出席旅費	0.3			
計		1	計		0
B. 法人			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	トナーカートリッジ等の購入	0.5			
消耗品費	雑誌等購入	0.1			
役務費	翻訳	0.1			
計		1	計		0
C. 事務費			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	健康危機管理に係る職員旅費	1.0			
旅費	健康危機管理に係る職員旅費	1.0			
旅費	健康危機管理に係る職員旅費	0.5			
旅費	健康危機管理に係る職員旅費	0.3			
旅費	健康危機管理に係る職員旅費	0.3			
旅費	健康危機管理に係る職員旅費	0.3			
旅費	健康危機管理に係る職員旅費	0.3			
旅費	健康危機管理に係る職員旅費	0.2			
計		4	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	専門家A	健康危機管理に係る会議出席旅費	0.4	—	—
2	専門家B	健康危機管理に係る会議出席旅費	0.4	—	—
3	専門家C	健康危機管理に係る会議出席旅費	0.3	—	—
4	専門家D	健康危機管理に係る会議出席旅費	0.3	—	—
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)タケマエ	健康危機管理体制の整備に係る事務費	0.5	—	—
2	(株)時事通信社	健康危機管理体制の整備に係る事務費	0.1	—	—
3	(株)ホンヤク社	健康危機管理体制の整備に係る事務費	0.1	—	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	健康危機管理に係る職員旅費	1.0	—	—
2	職員B	健康危機管理に係る職員旅費	1.0	—	—
3	職員C	健康危機管理に係る職員旅費	0.5	—	—
4	職員D	健康危機管理に係る職員旅費	0.3	—	—
5	職員E	健康危機管理に係る職員旅費	0.3	—	—
6	職員F	健康危機管理に係る職員旅費	0.3	—	—
7	職員G	健康危機管理に係る職員旅費	0.3	—	—
8	職員H	健康危機管理に係る職員旅費	0.2	—	—
9	職員I	健康危機管理に係る職員旅費	0.1	—	—
10	職員J	健康危機管理に係る職員旅費	0.1	—	—